


| | | |
|--|--------------------------------------|------------------------------------|
|  | <h1>H.I.D.キット</h1> <h2>組付・取扱説明書</h2> | <h1>適応機種</h1> <h2>V-MAX (2S3)</h2> |
|--|--------------------------------------|------------------------------------|

はじめに

工数：0.8h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

取 り 扱 い に つ い て

⚠ 警告

- 定期的に、組付状態を確認して必要に応じて各部の増締めをしてください。ボルトが緩んでいたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 各ハーネスを持ったままライトスイッチを入れないでください。イグナイターからH.I.D.バルブまでの配線内は、起動時に約20000Vの高電圧が発生しているため、感電する恐れがあります。
- ヘッドライト点灯時および消灯直後のバルブには、絶対に触らないでください。バルブが非常に高温となり、火傷をする恐れがあります。H.I.D.バルブ交換時は、必ずライトスイッチを切り、バルブが冷えてから交換してください。
- H.I.D.バルブ、コントローラー、イグナイターは、どのような場合でも絶対に分解しないでください。正規の点検を受けられないばかりか、そのまま使用した場合、感電する恐れがあります。

注意

- ヘッドライト点灯中や消灯直後は、洗車や水を掛けたりしないでください。温度差によりレンズ割れなどを起こす恐れがあります。
- H.I.D.バルブとバッテリーを保護するため、ロービーム／ハイビームの切り替えおよびパッシングは、連続して5回以上行わないでください。

組 み 付 け に つ い て

⚠ 警告

- 濡れた手で作業はしないでください。感電する恐れがあり大変危険です。
- H.I.D.バルブは落としたり、無理な力を加えたり、傷を付けたりしないでください。破損した場合、けがの原因となります。また、機能や寿命時間の低下につながる恐れがあります。
- ボルトやナット類は、確実に締め付けてください。走行中に部品が外れると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 組付作業をするときは、⊖端子を必ず外してください。感電する恐れがあります。また、ショートさせないよう充分ご注意ください。

注意

コネクタやカプラーの抜き差しは、コネクタやカプラーを持って確実に行ってください。不確実な接続は不点灯の原因となります。

要 点

本製品は、純正ハロゲンバルブとの付け替えになります。取り外したハロゲンバルブは、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

構 成 部 品

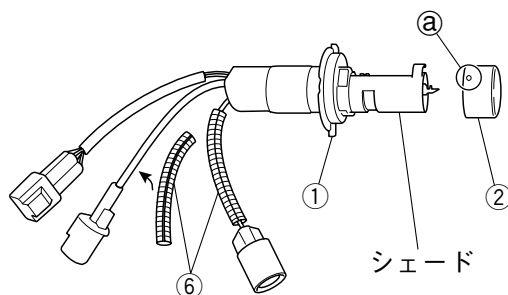
| No. | 品 名 | 数 量 | 備 考 |
|-----|--------------------|-----|-----------------------|
| ① | H.I.D.バルブ | 1 | H4 6600K (HI / LOW切替) |
| ② | シェードキャップ | 1 | |
| ③ | イグナイター | 1 | タイプ3 |
| ④ | コントローラー | 1 | タイプ3 35W |
| ⑤ | ローハイ切替ユニット | 1 | |
| ⑥ | コルゲートチューブ | 2 | |
| ⑦ | ロックタイ | 10 | 200mm |
| ⑧ | ハーネス | 1 | V-MAX用 |
| ⑨ | 超強力両面テープ | 1 | コントローラー④組付用 |
| ⑩ | 超強力両面テープ (スポンジタイプ) | 1 | ローハイ切替ユニット⑤組付用 |

要 点

- 作業中は、塗装部などへの傷付きに注意してください。
- 取り外して交換した部品は再使用しませんが、スタンダードに戻す時に必要となりますので大切に保管してください。

組 付 方 法

- スタンダード車のシングルシート ASSY、カバーメータ、カバートップ、カバーサイド1・2、カバークラウン、ステーヘッドライト、カバーアッパ1・2、ヘッドライト ASSYを取り外します。☐
- バッテリーの⊖端子を外します。
- H.I.D.バルブ①にコルゲートチューブ⑥とシェードキャップ②を組み付けます。



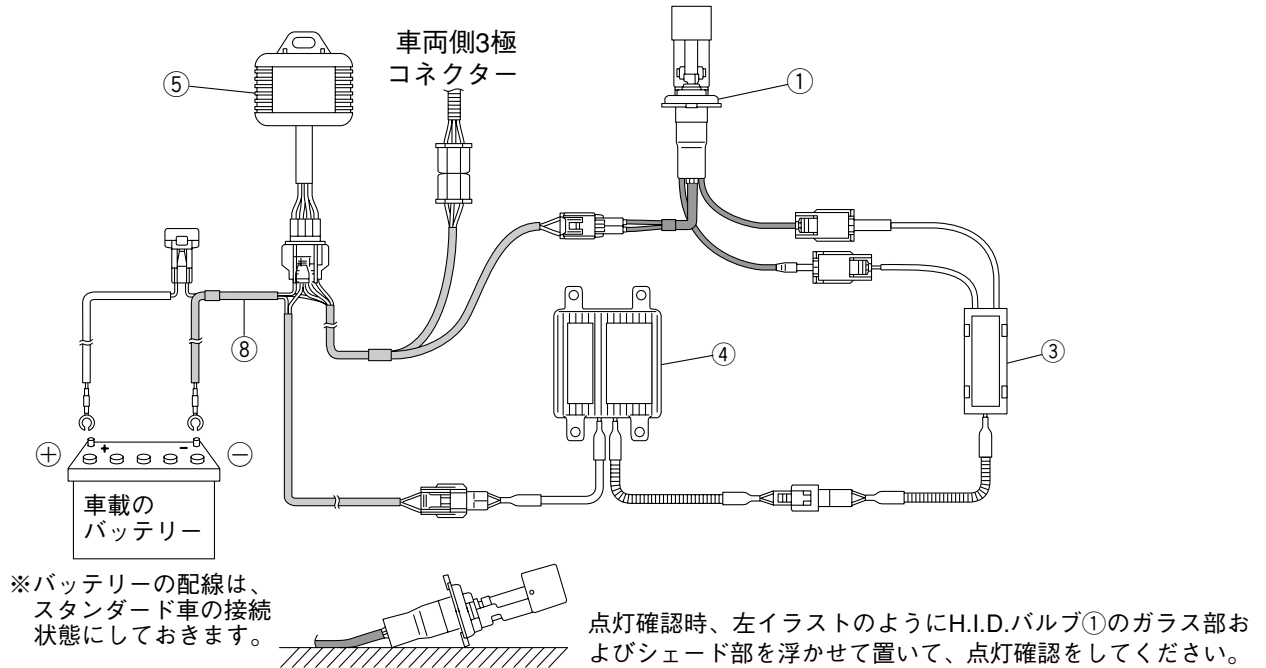
要 点

- シェードキャップ②装着時、シェード突起部がシェードキャップの穴に“カチッ”と音がするまで確実に組み付けます。
- シェードキャップ②の凹部ⓐとH.I.D.バルブ①の切り欠き部を合わせ、損傷させないように注意して組み付けてください。

4.キットの部品を下記イラストのように接続して、点灯確認をします。

【点灯確認手順】

- (1) 下記イラストに従ってH.I.D.バルブ①とイグナイター③やハーネス⑧のコネクターをそれぞれ接続し、ハーネス⑧をローハイ切替ユニット⑤や車両側3極コネクター、コントローラー④に接続します。
- (2) 接続終了後、ハーネス⑧の白線をバッテリー⊕極、黒線をバッテリー⊖極にそれぞれ接続します。
- (3) ヘッドライトスイッチを“ON”（ロービーム）にしてロービームの点灯を確認します。
- (4) ヘッドライトスイッチをハイビームに切り替えてハイビームの点灯を確認します。
- (5) 点灯およびロービーム／ハイビームの切り替えができれば、確認は終了です。



⚠ 警告

ヘッドライト点灯中や消灯直後のH.I.D.バルブ①には、可燃物や手を近づけないでください。高温になっているため、火災や火傷の原因となります。

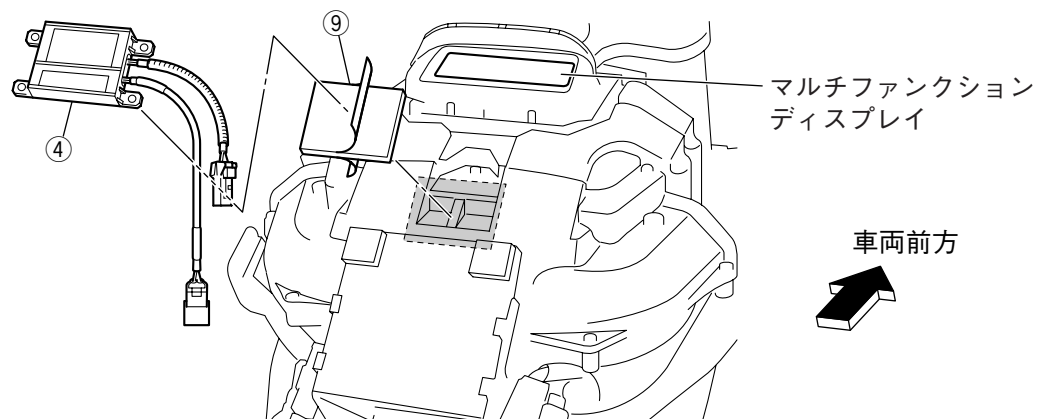
要 点

- 誤接続を防ぐため、コネクターの形状がそれぞれ異なります。
- 点灯確認時間は、10秒以内で行ってください。
- 車載のバッテリー電圧が低いとき、H.I.D.バルブ①が点灯しない場合があります。完全充電のバッテリーを使用してください。
- 点灯確認をおこたり、装着作業中に発生した破損などは、クレームの対象外となります。あらかじめご了承ください。

5.コントローラー④を下記イラストの位置に超強力両面テープ⑨で貼り付けます。

注 意

貼り付ける前に、貼り付け面の汚れや油脂類を拭き取ってください。汚れや油脂が残っていると接着が不十分となり、脱落する恐れがあります。

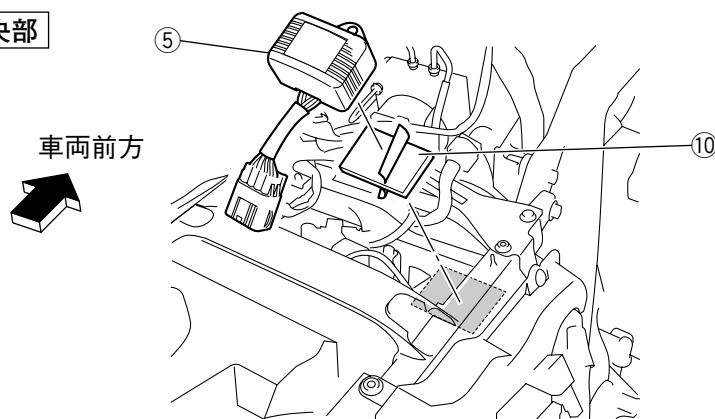


6.ローハイ切替ユニット⑤を下記イラストの位置に超強力両面テープ（スポンジタイプ）⑩で貼り付けます。

要 点

シングルシート ASSYを組み付けたとき干渉しないように、できるだけ車両内部に貼り付けます。

車両中央部



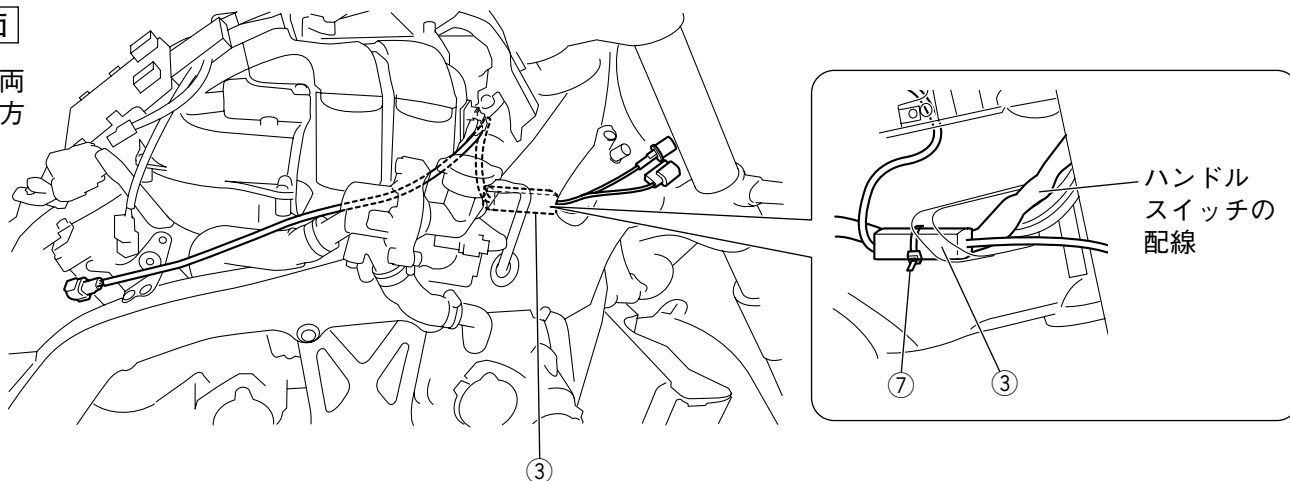
7.イグナイター③の配線を下記イラストのように配索し、イグナイター③をハンドルスイッチの配線にロックタイ⑦で固定します。

要 点

イグナイター③がフレームコンプリートの開孔部から出ないように、フレームコンプリートの内側で固定します。

車両右側面

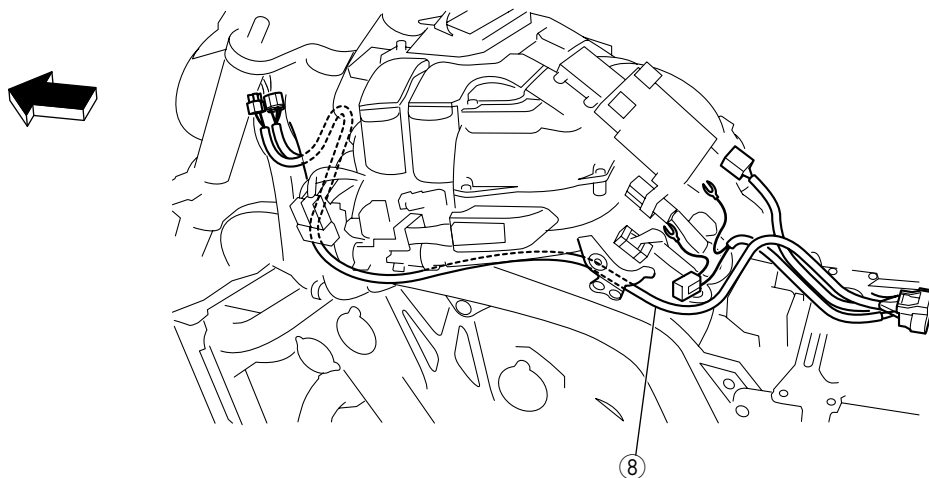
車両前方



8.ハーネス⑧を下記イラストのように配索します。

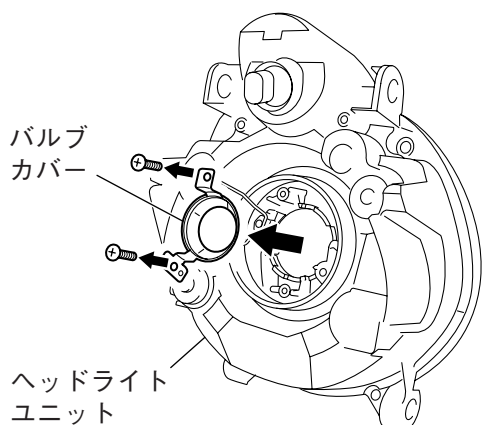
車両左側面

車両前方

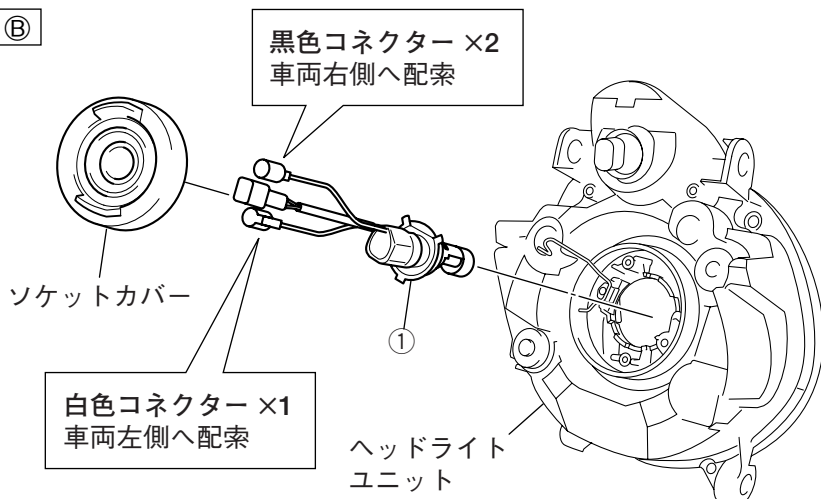


- 9.スタンダード車のヘッドライトユニットからソケットカバー、ハロゲンバルブを取り外します。🔧
- 10.スタンダード車のヘッドライトユニットからバルブカバーを取り外します。(下記イラスト④参照)
- 11.H.I.D.バルブ①にソケットカバーを組み付け、ヘッドライトユニットに組み付けます。(下記イラスト⑤参照)

イラスト④



イラスト⑤



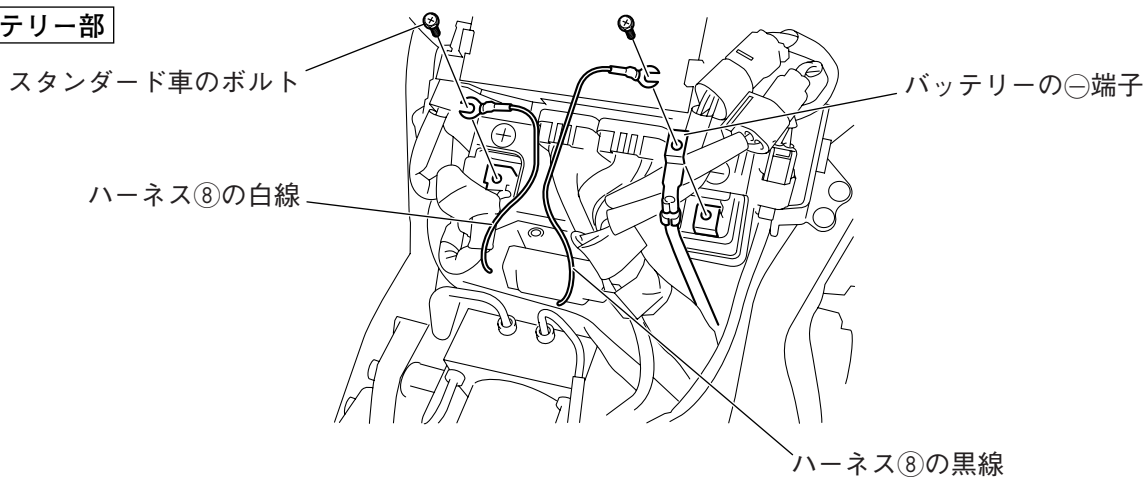
- 12.各部品のコネクターを接続します。(3ページの点灯確認手順参照)
- 13.余分な配線をロックタイ⑦で車両部品に固定します。

⚠ 警告

ハーネス⑧の3極コネクターと白色コネクターをヘッドライトユニット裏側左上方部の車両ワイヤーハーネスにロックタイ⑦で固定してください。固定されずにハンドルを切ると、ハーネス⑧のコネクターが車両部品に挟まれステアリング操作の妨げになり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

- 14.ハーネス⑧の白線をバッテリー⊕極に、黒線をバッテリーの⊖端子とともに⊖極へ組み付けます。

車両バッテリー部



- 15.ヘッドライトの点灯確認をします。
- 16.ヘッドライトの光軸調整をします。🔧
- 17.取り外した車両部品を組み付けます。🔧

こ の よ う な 時 に は

お客様へ ・ ・ 不点灯などの異常が発生した場合は、使用を中止してお買い求め販売店での点検を受けてください。
バルブ、ハーネス、コントローラーおよびイグナイターなど各部品には、絶対に触れないでください。

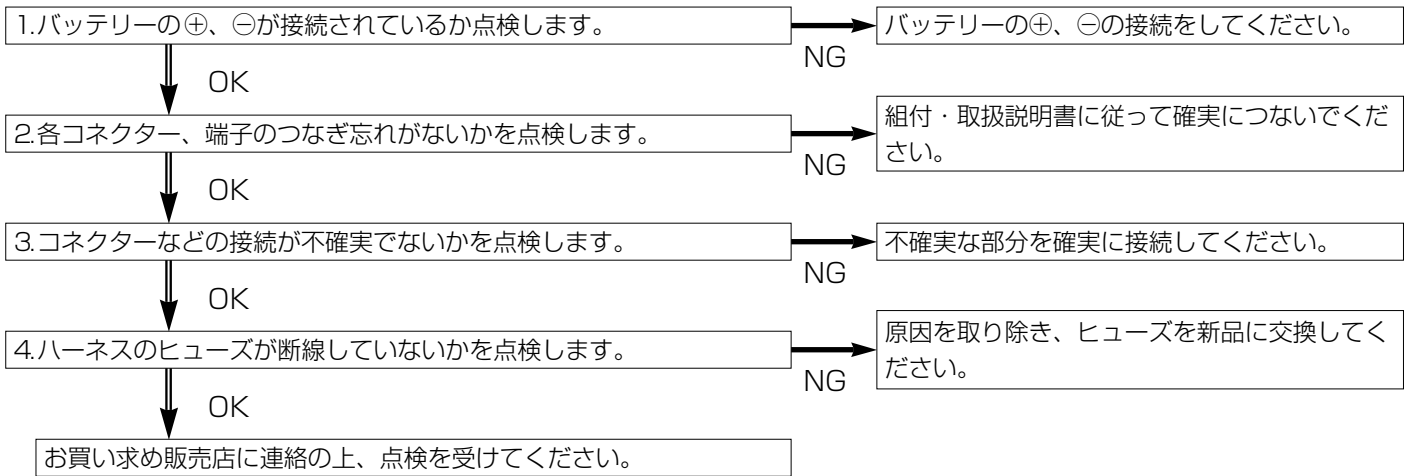
下記のような症状は故障ではありませんので、ご了承ください。

- **点灯直後に発光色が変化する。**
H.I.D.の特性上、点灯直後は発光色が変化し、10～50秒程度で発光色は安定します。
- **コントローラー、イグナイターから高周波音がする**
電圧を制御している音で異常ではありません。

上記以外の症状が見られる場合、次のトラブルシューティングに従って各部の点検をしてください。

ト ラ ブ ル シ ュ ー テ ィ ン グ

●組み付け後、点灯しない



要 点

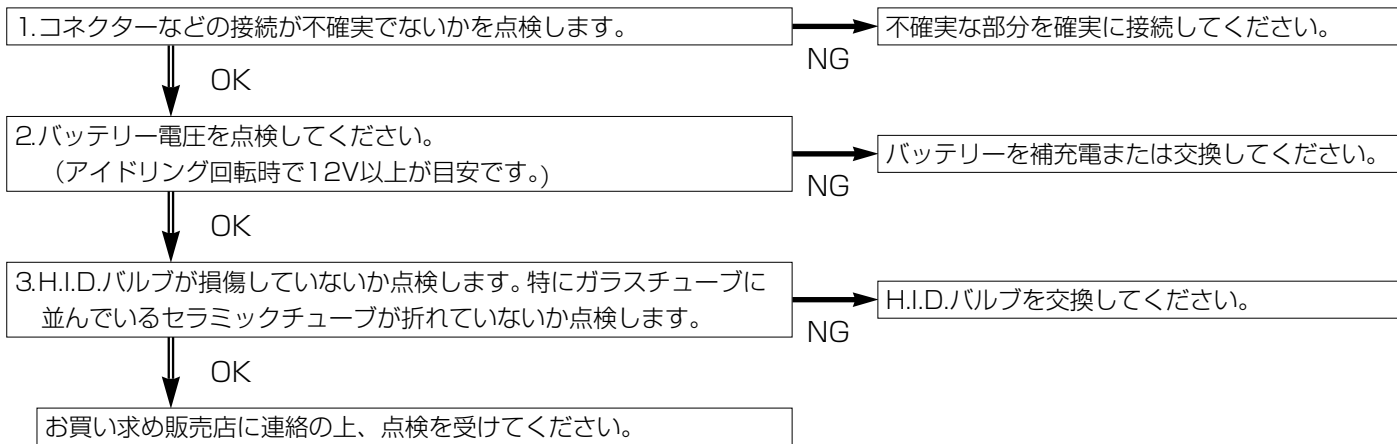
ヤマハ車はエンジンを始動しないとヘッドライトは点灯しませんのでご注意ください。

●突然点灯しなくなったら

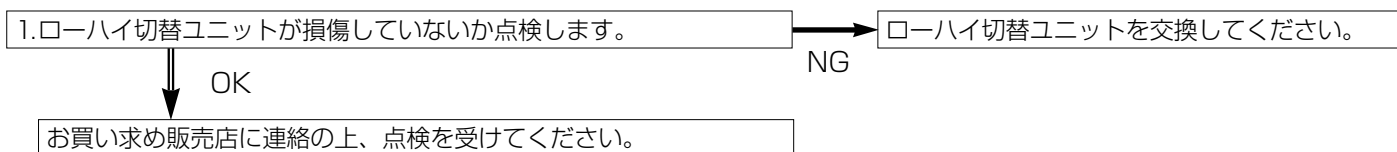
コントローラーの安全装置が働いている場合があります。
メインスイッチキーを“OFF”にして数分後、再度メインスイッチキーを“ON”にして点灯を確認してください。



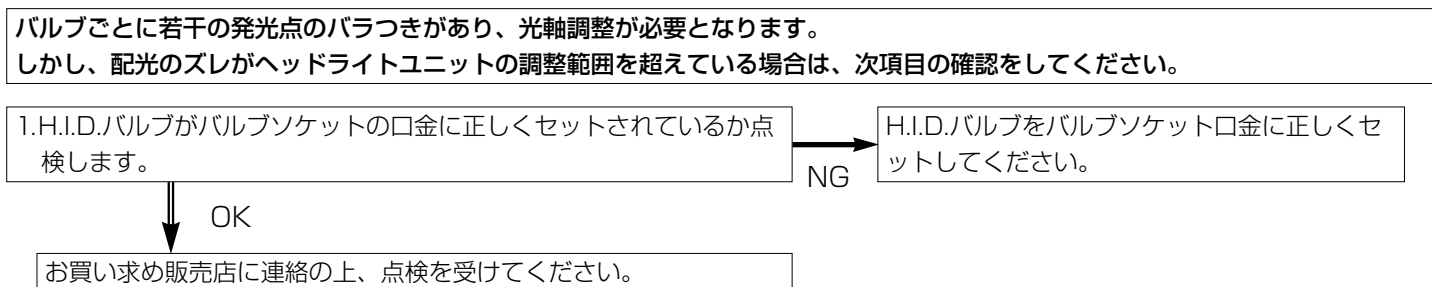
●点滅したら



●点灯したままになったら



●点灯後、配光がでないとき




△安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用前に必ず取扱いの注意事項をご確認ください。ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。



インターネットホームページ
<http://www.ysgear.co.jp/>

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア  **0570-050814** ゴ ー ワ イ ズ
オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:30
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や通信販売の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていた場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187



ISO14001 認証取得